

年 月 日

事業計画書

団体名： _____

※枠内に収まらない場合は、適宜枠を拡げてください。

1. 申請事業（以下、「事業」という。）の名称

--

2. 事業概要（200字以内）

※助成部門事業に選定された際、大阪市ホームページ等の選定事業紹介に掲載しますので、「3. 事業目的」と「4. 事業内容」を基に、簡潔に記入してください。

--

(文字数： 文字)

3. 事業目的

※なぜこの事業を実施することにしたのか、この事業を実施することにより、どのような地域課題や社会課題を解決したいと考えているのかということ、詳しく記入してください。

--

4. 事業内容

(助成申請期間のみの内容ではなく、事業全体を通して記載してください。)

どこで (想定している活動地域)
だれのために (想定している対象者)
どのような体制で (団体の人員構成、団体が実施する他の事業との連携など)
だれとどのように (連携協働する団体や活用する社会資源、連携の方法など)
何をするのか (取り組み、活動内容)
最終的にめざす状態 (事業の他者への広がり、実施効果の広がり等)

5. 助成申請前までの事業の実施状況について

※ 申請事業について、これまでの活動内容や活動の成果、課題などを記入してください。実施状況がない場合は、「実施状況なし」と記載してください。

--

6. 申請年度の活動内容

事業実施によりめざす状態
成果指標（めざす状態がどこまで達成できたかを検証するための数値目標等）
事業計画（事業の全体スケジュール、場所、規模、時期、回数、参加目標人数等具体的に）

事業の広報計画（周知計画など）

外部団体等との連携の可能性など

7. 申請年度の助成期間終了後の事業展開計画

事業展開（事業をどのように発展させていきたいと考えているのか等）

助成終了後自立した事業とするための工夫（活動財源の確保、支援者の拡大など）

事業実施により期待される広がり（事業の他者への広がり、実施効果の広がり等）

8. 事業分野

※ 募集要項 8 ページ「助成対象分野」に記載している 20 分野に当てはまる番号を記入してください。複数記入可。

事業分野：

9. 寄附を集めるための工夫・広報手法

寄附を集めるための工夫・広報手法（団体のホームページ・SNS による広報等）

10. 自己資金調達手法

交付を受けようとする補助金の額より寄附金が集まらない場合の自己資金調達方法

11. 過去の寄附金の実績（直近 3 年分。12 か月の合計金額。）

令和 5 年 1 月 1 日～令和 5 年 12 月 31 日	円
令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日	円
令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日	円